

科目名 (科目番号)	免疫検査学演習 (時間割参照)	教員名 柴山 修司	学科等	臨床検査	選択	履修年次	4
			曜日・時限等	時間割表参照	単位数	1	
			授業形態	演習	オフィスアワー	水・1 B208研究室	
授業概要		下記の教科書の第1章と第2章を中心に、臨床免疫学と免疫検査学(I)で学んだ基本知識を復習し、定着させる。					
目的・目標		目的:これまでに学んだ知識を総合的に結びつけて理解を深め、国家試験にも対応できる実力を養う。 目標:基本的な知識はすぐに引き出せるようにすること。					
準備学習		毎回の授業について、少なくとも1時間程度の予習復習をすること					
授業計画	回	授業項目	到達目標・学習内容				
	1	免疫系のしくみ	到達目標:免疫系のしくみに関する基礎知識を確実に身につける 学習内容:免疫担当細胞, 免疫組織, サイトカイン				
	2	自然免疫と獲得免疫	到達目標:自然免疫と獲得免疫の特徴に関する基礎知識を確実に身につける 学習内容:獲得免疫と比較した自然免疫の特徴				
	3	MHC分子	到達目標:MHC分子に関する基礎知識を確実に身につける 学習内容:MHC分子の構造と機能				
	4	抗体	到達目標:抗体に関する基礎知識を確実に身につける 学習内容:抗体の構造と機能				
	5	T細胞の役割	到達目標:T細胞の役割に関する基礎知識を確実に身につける 学習内容:T細胞の活性化, T細胞とB細胞の相互作用				
	6	補体系	到達目標:補体系に関する基礎知識を確実に身につける 学習内容:補体系の構成要素と機能				
	7	能動免疫と受動免疫	到達目標:能動免疫, 受動免疫, 自己寛容に関する基礎知識を確実に身につける 学習内容:能動免疫と受動免疫, 自己寛容				
	8	細菌感染症	到達目標:免疫学的検査の行われる細菌感染症の基礎知識を確実に身につける 学習内容:免疫学的検査の行われる細菌感染症				
	9	ウイルス感染症(1)	到達目標:免疫学的検査の行われるウイルス感染症の基礎知識を確実に身につける 学習内容:免疫学的検査の行われるウイルス感染症				
	10	ウイルス感染症(2)	到達目標:免疫学的検査の行われるウイルス感染症の基礎知識を確実に身につける 学習内容:免疫学的検査の行われるウイルス感染症				
	11	アレルギー	到達目標:アレルギーの分類に関する基礎知識を確実に身につける 学習内容:アレルギーの分類				
	12	腫瘍	到達目標:腫瘍マーカー, M蛋白血症に関する基礎知識を確実に身につける 学習内容:腫瘍マーカー, M蛋白血症				
	13	組織特異的自己免疫疾患	到達目標:組織特異的自己免疫疾患の検査に関する基礎知識を確実に身につける 学習内容:組織特異的自己免疫疾患の検査, 全身性自己免疫疾患の検査				
	14	全身性自己免疫疾患	到達目標:全身性自己免疫疾患の検査に関する基礎知識を確実に身につける 学習内容:全身性自己免疫疾患の検査, 全身性自己免疫疾患の検査				
	15	免疫不全症	到達目標:免疫不全症の検査に関する基礎知識を確実に身につける 学習内容:免疫不全症の検査				
成績評価の方法・基準		期末試験100%					
教科書		最新臨床検査学講座 免疫検査学	編者 窪田哲朗, 他		医歯薬出版		
参考図書							
教員からのメッセージ		繰り返し復習して、異なった切り口から出題されても正答できるように良く理解しておくことが大切です。 総合病院で勤務した臨床検査技師がこの授業を担当します。					